

# D06P 繊維製品の染色またはなっ染色；皮革，毛皮または種々の形態の固体状高分子物質の染色

## 注

このサブクラスは，サブクラス D06B,D06C に包含される純粋に機械的手段による布帛の処理を包含しない。

## サブクラス内の索引

染色またはなっ染方法

染料または助剤により分類されたもの..... 1/00

処理される材料により分類されたもの..... 3/00

機械的処理と組み合わせられたもの..... 7/00

他の特徴，後処理，防染..... 5/00

- 1/00 使用する染料，顔料あるいは助剤により分類された繊維製品の染色または捺染の一般的方法または皮革，毛皮または種々の形態の固体状高分子物質における染色の一般的方法
  - A 特定染料による，すなわち D06P1/02 から D06P1/384 に分類されないもの
  - B ・高分子量染料
  - C 蛍光増白
  - D ・ナフタルイミド系染料
  - E ・スチルベン系染料
  - F ・スチルベン - トリアジン系染料
  - G ・ジアゾ - ル系染料
  - H ・トリアゾ - ル系染料
  - J ・クマリン系染料
  - K ・オキサゾ - ル系染料
  - Z その他のもの
- 1/02 ・アゾ染料を用いるもの（D06P1/18,D06P1/38,D06P1/39,D06P1/41 が優先）[2]
- 1/04 ・金属を含まないもの
- 1/06 ・酸基を含むもの
- 1/08 ・カチオン系アゾ染料
- 1/10 ・金属を含むもの
- 1/12 ・基体中で形成させるもの
- 1/13 ・アゾメチン染料を用いるもの [2]
- 1/14 ・建染め染料でないフタロシアニン染料を用いるもの（D06P1/38,D06P1/40 が優先）
- 1/16 ・分散染料，例．アセテ - ト染料，を用いるもの
  - A 低分子化合物助剤
  - B 高分子化合物助剤
  - C ポリオキシアルキレン系助剤
  - D ・窒素原子を含む助剤
  - Z その他のもの
- 1/18 ・アゾ染料
- 1/19 ・ニトロ染料 [2]
- 1/20 ・アントラキノン染料
- 1/22 ・建染め染料を用いるもの
- 1/24 ・アントラキノン染料
- 1/26 ・フタロシアニン染料
- 1/28 ・建染め染料のエステル
- 1/30 ・硫化染料を用いるもの
  - A 建染め染料
  - Z その他のもの
- 1/32 ・酸化染料を用いるもの
- 1/34 ・天然染料を用いるもの
- 1/36 ・媒染染料を用いるもの
  - A 含金属
  - Z その他のもの

- 1/38 ・反応性染料を用いるもの
  - A 特定条件の付されたもの
  - Z その他のもの
- 1/382 ・反応基が直接複素環式基に付加しているもの [2]
- 1/384 ・反応基が直接複素環式基に付加していないもの [2]
- 1/39 ・酸性染料を用いるもの [2]
- 1/40 ・アゾ基のない酸性染料を用いるもの
- 1/41 ・塩基性染料を用いるもの [2]
- 1/42 ・アゾ基のない塩基性染料を用いるもの
  - A アントラキノン系染料
  - Z その他のもの
- 1/44 ・不溶性顔料または助剤，例．結合剤，を用いるもの [2]
  - A 無機溶融浴または無機溶剤染色
  - B 界面活性剤
  - C 捺染助剤
  - D ・糊剤
  - E ・顔料捺染
  - F ・特定バインダー -
  - G ・アミノ樹脂系
  - H ・ポリウレタン系
  - J ・二重結合付加重合体系
  - K ・自己架橋性モノマ -
  - L ・交差結合剤添加
  - M ・有機ケイ素
  - Z その他のもの
- 1/46 ・天然高分子物質またはその誘導体を含む組成物を用いるもの
- 1/48 ・炭水化物の誘導体
- 1/50 ・セルロースの誘導体
- 1/52 ・合成高分子物質を含有する組成物を用いるもの（D06P1/60 が優先）
- 1/54 ・架橋剤と反応する基をもった物質
- 1/56 ・アルデヒドと共に製造された縮合生成物または初期縮合生成物
- 1/58 ・その他の合成高分子物質と一緒に用いるもの
- 1/60 ・ポリエーテルを含有する組成物を用いるもの
  - 1/607 ・窒素含有ポリエーテル [2]
  - 1/613 ・窒素を含まないポリエーテル [2]
  - 1/62 ・硫酸基またはスルホン酸基を有する低分子量の有機化合物を含有する組成物を用いるもの
  - 1/64 ・硫酸基またはスルホン酸基を有しない低分子量の有機化合物を含有する組成物を用いるもの
  - 1/642 ・窒素含有化合物 [2]
  - 1/645 ・アミノ基を含有する脂肪族，芳香脂肪族または環式脂肪族化合物 [2]
  - 1/647 ・窒素含有カルボン酸またはその塩 [2]
  - 1/649 ・カルボンアミド，チオカルボンアミドまたはグアニル基を含有する化合物 [2]
  - 1/651 ・窒素を含まない化合物 [2]
  - 1/653 ・窒素のないカルボン酸またはその塩 [2]
  - 1/655 ・アンモニウム基を含有する化合物 [2][6]
  - 1/66 ・第4級アンモニウム基を含有する化合物 [6]

1/667	・有機リン化合物 [2]	A	塩基性・カチオン性染料
1/673	・無機化合物 [2]	B	酸化・還元染料
1/81	・無機溶媒に溶解した染料を用いるもの [7]	C	アニオン染料
1/90	・有機溶媒に溶解した染料またはその水性エマルジョンを用いるもの [2]	D	・窒素を含む助剤
1/92	・有機溶媒に溶解したもの [7]	E	・窒素を含まない助剤
1/94	・超臨界状態の溶媒に溶解した染料を用いるもの [7]	F	・ポリオキシアルキレン
1/96	・ショ - トバス比に特徴がある染色 [7]	Z	その他のもの
3/00	処理される材料により分類された繊維製品の染色またはなっ染の特殊方法または皮革，毛皮または種々の形態の固体状高分子物質における染色の特殊方法	3/26	・・・分散染料を用いるもの
A	成形物の染色	3/28	・・・材料上でアゾ染料を形成するもの
B	・助剤	3/30	・・・毛皮
C	・特定染料	3/32	・・・皮革
D	・アゾ染料	A	捺染模様出し
E	・分散染料・顔料	B	特定染料
F	・成形物を構成する特定化合物	Z	その他のもの
G	・アミド基を有する	3/34	・エステル基を含有する材料（D06P3/04が優先）
H	・エステル基を有する	3/36	・・・分散染料を用いるもの
J	・ニトリル基を有する	3/38	・・・材料上でアゾ染料を形成するもの
K	・ポリオレフィン	3/40	・・・セルロ - スアセテ - ト
L	構造に特徴を有する被処理材料	3/42	・・・分散染料を用いるもの
M	・立毛（パイルも含む）繊維製品	3/44	・・・材料上でアゾ染料を形成するもの
N	・嵩高系の染色	3/46	・・・セルロ - ストリアセテ - ト
P	特定繊維の染色（ポリエ - テル等）	3/48	・・・分散染料を用いるもの
Q	・フエノ - ル樹脂系	3/50	・・・材料上でアゾ染料を形成するもの
R	・ハロゲン含有樹脂系	3/52	・・・ポリエステル
S	・ビニロン系	A	媒染染料
Z	その他のもの	B	酸化染料
3/02	・塩基性窒素を含有する材料	C	還元染料
3/04	・アミド基を含有するもの	D	反応性染料
A	分散染料	E	酸性染料
B	塩基性・カチオン性染料	F	塩基性染料・カチオン性染料
C	媒染染料	Z	その他のもの
D	アニオン染料（酸性・反応性等）	3/54	・・・分散染料を用いるもの
E	・助剤	A	助剤
F	・窒素を含む	Z	その他のもの
G	・窒素を含まない	3/56	・・・材料上でアゾ染料を形成するもの
H	・・・ポリオキシアルキレン	3/58	・水酸基を含有する材料
Z	その他のもの	3/60	・天然または再生セルロ - ス
3/06	・・・酸性染料を用いるもの	A	特定染料（塩基性・酸性・含金）
3/08	・・・酸化染料を用いるもの	B	・酸化還元染料
3/10	・・・反応性染料を用いるもの	C	・分散染料
3/12	・・・材料上でアゾ染料を形成するもの	Z	その他のもの
3/14	・・・羊毛	3/62	・・・直接染料を用いるもの
A	特定染料	3/64	・・・媒染染料を用いるもの
B	・分散染料	3/66	・・・反応性染料を用いるもの
C	・酸化・還元染料	A	特定条件
D	・アニオン染料（酸性・反応性等）	B	特定染料
E	・窒素を含む助剤	Z	その他のもの
F	・窒素を含まない助剤	3/68	・・・材料上でアゾ染料を形成するもの
G	・・・ポリオキシアルキレン	3/70	・ニトリル基を含有する材料
Z	その他のもの	A	特定染料
3/16	・・・酸性染料を用いるもの	Z	その他のもの
3/18	・・・塩基性染料を用いるもの	3/72	・・・分散染料を用いるもの
3/20	・・・媒染染料を用いるもの	3/74	・・・酸性染料を用いるもの
3/22	・・・繊維上でアゾ染料を形成するもの	3/76	・・・塩基性染料を用いるもの
3/24	・・・ポリアミド；ポリウレタン	A	窒素を含む助剤
		B	窒素を含まない助剤
		Z	その他のもの
		3/78	・・・材料上でアゾ染料を形成するもの
		3/79	・ポリオレフィン [2]
		A	特定染料

	B	・アゾ染料		E	先染調染
	C	・アントラキノロン染料		F	紋の形成，縁取り
	D	・酸化染料		Z	その他のもの
	F	・顕色化	5/00 121		・化学的方法によるもの
	Z	その他のもの	5/00 122		・基材の一部の改質によるもの
3/80		・無機繊維	5/00 123		・機械的，物理的方法によるもの
3/82		・異種の繊維を含有する織物	5/00 124		・しぼり
	A	セルロ - ス - 特定繊維	5/00 125		・粒状染料によるもの
	B	・セルロ - ス - ポリアクリロニトリル	5/00 126		・かすり
			5/00 127		・先染めによるもの（D06P5/00,126 が優先）
	C	・セルロ - ス - 天然ポリアミド	5/02		・後処理
	D	・セルロ - ス - 合成ポリアミド	5/02 101		・無機化合物によるもの
	E	・セルロ - ス - ポリエステル	グル - プ D06P5/04 から D06P5/10 においては，ラストブレイス優先ル - ルが適用される，すなわち各階層レベルにおいて相反する指示のない限り，化合物は最後の適切な箇所に分類される。		
	F	ポリアミド - 特定繊維（H12.4 新設）			
	G	・ポリアミド - ポリアクリロニトリル			
	H	・ポリアミド - ポリエステル			
	J	・天然ポリアミド - 合成ポリアミド	5/04		・有機化合物によるもの
	K	ポリエステル - ポリアクリロニトリル	5/06		・窒素原子を含有するもの
	Z	その他のもの	5/08		・高分子のもの
3/84		・同色染め		A	N を含有する高分子のもの
3/85		・1 つの染料で染色したもの [2]	5/10	Z	その他のもの
3/852		・1/2 が羊毛またはセルロ - ス / ポリアミド混合物を含有するもの [2]	5/12		・金属を含有する化合物によるもの
3/854		・変成または無変成繊維を含有するもの [2]		A	ろうけつ染，亀裂染
3/86		・異色染め		Z	その他のもの
3/87		・2 以上の染料で染色したもの [2]	5/12 101		・防染剤に特徴のあるもの
	A	特定繊維混合	5/13		・色あせしやすい染色または抜染染色 [2]
	B	・ポリアクリロニトリル繊維混合		A	抜染剤に特徴があるもの
	C	・ポリエステル繊維混合		B	・アルカリ抜染用
	D	・ポリアミド繊維混合		Z	その他のもの
	Z	その他のもの	5/15		・染料の一部の色抜き [2]
3/872		・分散染料と反応性染料で染色したもの [2]	5/17		・アゾ染料 [2]
3/874		・非反応性アニオン染料と非反応性分散染料またはカチオン染料によるもの [2]	5/20		・染色に影響を与える物理的処理，例．超音波または電気 [2]
5/00		繊維製品の染色または捺染または皮革，毛皮または種々の形態の固体状高分子物質の染色における他の特徴		A	加熱，蒸熱
	A	染色方法に特徴があるもの		B	・染色前
	B	・泡染色		C	・染色後
	C	・感光染色		D	電磁波，例．放射線，紫外線またはマイクロ波
	D	固体状高分子物質の染色		E	プラズマ，放電
	Z	その他のもの		F	電気
5/00 101		・前処理		Z	その他のもの
5/00 102		・有機化合物によるもの	5/22		・繊維と反応する化学薬品によって繊維材料上の染料の親和性の変化に影響を与えるもの [2]
5/00 103		・窒素原子を含有するもの		B	セルロ - ス
5/00 104		・高分子のもの		C	ポリエステル
5/00 105		・無機化合物によるもの		D	ポリアクリロニトリル
5/00 106		・金属を含有するもの		E	ポリオレフィン
5/00 107		・地張方法または地張剤		F	ポリアミド
5/00 108		・型紙，スクリーン		H	上記以外の単一のもの
5/00 109		・両面染色		Z	その他のもの
5/00 110		・気相染色（D06P5/24 が優先）	5/24		・転写捺染 [7]
5/00 120		・模様出し		D	液面転写
	A	霜降染，濃淡染		G	静電転写
	B	ぼかし染		Z	その他
	C	玉虫調染	5/26		・熱転写捺染 [7]
	D	立体，立体調染	5/28		・昇華染料を用いるもの [7]
			5/30		・インクジェット捺染 [7]

7/00 機械的処理と組み合わせられた染色または  
なっ染方法